

トリニティーシリカヒーリング

No	表示名称	配合目的	成分説明
1	水	基剤	トリニティーセラミック透過した精製水です。
2	レモングラス水	保湿剤、着香剤	葉の中にはシトラールという香り成分があり、レモンのような爽やかな香りがあります。
3	ペンチレングリコール	保湿剤、抗菌剤	保湿効果だけではなく、優れた抗菌性のある成分です。植物由来の成分でのびの良い使用感と適度な保湿力があります。
4	DPG	保湿剤、溶剤	肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。さらっとした使用感をもたらします。
5	グリセリン	保湿剤	ヤシの実などの天然油脂を由来とする成分で、肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。
6	ケイ酸Na	指定原料、pH調整剤	無水和物は無色斜方晶系の結晶。融点1088℃。水に容易に溶解、水溶液は加水分解して強いアルカリ性を示す。水溶液からはNa ₂ SiO ₃ の各種の水和物が得られる。
7	ケイ酸Ca	指定原料、pH調整剤	酸化Caと二酸化ケイ素、水が結合した組成物で、ケイ酸塩の一種です。吸水性、吸油性をもち、食品をはじめ様々な分野で使用される成分です。
8	酸化チタン	指定原料	イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い製造される白色顔料です。皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子化でより高くなり、サンスクリーン剤の主役であります。皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性です。酸化チタンは重要な原料として多用されていますが、更に物性を向上させるために表面をケイ酸や酸化アルミニウムなどで処理したものが使用されています。白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用されています。
9	ヒドロキシアパタイト	指定原料	リン酸カルシウム的一种です。アパタイトは燐灰石。水酸化カルシウムとリン酸を反応させて作られます。骨や歯の主要成分です。増量剤、粉体、粉体改質剤、分離精製剤として使われます。製品の厚みを出すために配合します。
10	シクロデキストリン	指定原料	約1世紀前に発見された特異な包接機能により注目されました。シクロデキストリン生成酵素でデンプンを分解して得られる環状デキストリンで、白色の結晶または結晶性の粉末で無臭です。環状構造をしているため、その分子空洞内に香料や油性の成分など種々の物質を取り込む性質があります。揮発性物質の安定化、酸化、光分解性物質の保護、水不溶性物質の乳化などの物性改善効果を示します。分子カプセルとしての応用研究がされており、今後の応用製品が期待されます。
11	シルク	指定原料	18種類のアミノ酸で構成されたタンパク質からなります。人間の肌もタンパク質で出来ており、人の肌に1番近い天然繊維です。
12	ヤグルマギク花エキス	皮膚コンディショニング剤	消炎作用・保護作用・収れん作用があり、肌荒れを防ぎ、清涼感を与え、肌を滑らかにする効果が期待されます。
13	ベタイン	保湿剤	サトウダイコンから抽出される、アミノ酸系の保湿成分です。吸保湿性が高く、皮膚に柔軟性と弾力性を与えます。
14	ヒアルロン酸Na	保湿剤	高分子のヒアルロン酸で肌表面で保湿感を保ち、しっとりとした肌をもたらします。
15	グリチルリチン酸2K	皮膚コンディショニング剤	甘草根から抽出して得られる成分で、肌荒れを防ぎ、肌をなめらかに整えます。
16	プロパンジオール	保湿剤、感触改良剤、溶剤	トウモロコシ由来のエコサート認証原料です。保湿機能のほか、抗菌特性を持った溶剤として使用されます。
17	BG	保湿剤	肌にうるおいを与え、乾燥を防ぎます。グリセリンよりもさっぱりした使用感をもたらします。
18	カンテン	増粘剤、保湿剤	水分蒸発を防止し、さらにトリニティーの分散を高めます。

19	キサンタンガム	増粘剤	デンプンなどを微生物により発酵させてつくられる天然由来の多糖類で、製品に粘性や心地よい感触を与えます。
20	シアノコバラミン	皮膚コンディショニング剤	細菌の発酵で得られる悪性貧血を防ぐ働きをするビタミンB12。化粧品では、健康な肌への回復や維持を目的に使われます。
21	PEG-8(カプリル酸/カプリン酸)グリセリズ	エモリエント剤	香料やオイルなどの溶媒や加脂剤として使用される成分で、肌にはエモリエント感をもたらします。
22	カプリルヒドロキサム酸	キレート剤	広い抗菌スペクトル性のある天然由来のキレート剤です。